

別記 (経口寸換寸寸書を添付紙録厚別)

東京毎日社より讀者の啓程!

平素は膨大な運送の故に配達かおとくなり獨りであることをお詫かいたします、
私達はソノト以系からソノ主任の破便に耐えて来ましたが、

然しもう耐りません! 今日、今、私達は遂に仲間十人の力を一つにしました。

鬼の根も主任も私達のこの便方を改良嘆息を蹴つて了つたのです、この上は断然不
トライキに務めます、

啓程! 毎朝私達の向う前の要求を返して下さい。一寸の字「毎夕」の啓程を中止して
下さい。

讀者の啓程! 啓程のホイコトに依つて私達は獨つことかあるのをおま、どうも!!
右のみます! 十人の血を以て嗟を祈りたします。

八月十号

東京毎日社より
編集者 芳野 健 会 会 会
会 会 会 会 会 会 会 会
会 会 会 会 会 会 会 会

4. 8. 22
693

昭和四年八月二十日

警視總監

丸山鶴吉

内務大臣 安達謙

社会局長 官

各廳 府 縣 官

東京毎日社 (東京市本町三丁目)
印刷部 印刷物 作成 配布

東京毎日新聞社 漢字冬物 啓程 三架スル 件 (三架)

要旨 又、組合員、臨時配達夫ニ官ハレ 讀者名簿ヲ所持逃走シタル
ヲ以テ取押ヘ取調中